

記者発表資料

提供年月日：令和2年（2020年）8月25日

（県政）



機 関 名：滋賀県

<「防災の日」の取組に関すること>

所 属 名：知事公室防災危機管理局

担 当 者 名：川田

連絡先(内線)：077-528-3432 (7407)

<ハザードマップ（土砂災害）に関すること>

所 属 名：土木交通部砂防課

担 当 者 名：北川

連絡先(内線)：077-528-4192 (4192)

<ハザードマップ（水害）に関すること>

所 属 名：土木交通部流域政策局

担 当 者 名：山田

連絡先(内線)：077-528-4290 (4290)



機 関 名：ヤフー株式会社

所 属 名：広報室

担 当 者 名：細野

連絡先(携帯)：070-3330-9736

防災の日（9月1日）における

「#生かせハザードマップ」キャンペーンの実施について

滋賀県とヤフーは、県民の皆様には、ハザードマップを確認いただくとともに、自宅などが立地する場所の水害・土砂災害リスクや避難先について考えていただくため、下記のとおり、「防災の日」に合わせたキャンペーンを実施します。

具体的には、防災の日（9/1）に「Yahoo!防災速報」アプリおよび「Yahoo! JAPAN」アプリの利用者に対して、プッシュ通知により一斉に、ハザードマップや解説動画の URL を送信します。

滋賀県とヤフーは、「災害に係る情報発信等に関する協定」を2019年8月に締結し、県内の緊急災害情報や避難所の開設状況などを、「Yahoo!防災速報」アプリなどを通じてユーザーに通知する「自治体からの緊急情報」の提供を2020年2月より開始しました。今後は、インターネットの特性を活かし、きめ細かくタイムリーな災害情報を住民の方にお伝えすることを目指しています。

滋賀県とヤフーが「災害に係る情報発信等に関する協定」に基づいて防災キャンペーンを実施するのは、初の試みです。

記

日程： 令和2年9月1日（火） 12:30 （配信時間）

対象： 「Yahoo!防災速報」アプリおよび「Yahoo! JAPAN」アプリの利用者
(プッシュ通知の配信対象者は、アプリ利用者の内、アプリ上の地域設定において滋賀県内の市町を登録している方と、現在地連動の機能を使用し、配信時間時点で滋賀県内におられる方となります。)

【参考】アプリ登録者数

- ・「Yahoo!防災速報」アプリ：滋賀県 22 万人
- ・「Yahoo! JAPAN」アプリ：非公表

内容：

このたび広範囲で被害が発生した令和2年7月豪雨では、気象庁が連日、住まいの場所が安全な場所か否かハザードマップの確認を促し、さらに今年は、コロナウイルスへの対策として「分散避難」が呼びかけられており、ますます、ハザードマップを確認する重要性が高まっています。また感染防止対策の観点からも、自宅などで安全かつ気軽に参加できるように、スマートフォンを活用した防災訓練キャンペーンをオンラインで実施します。

アプリ利用者へプッシュ通知により、ハザードマップの確認方法に関する動画と、「滋賀県防災情報マップ（水害・土砂災害リスクマップ）」のURLを送信し、動画の閲覧とマップの確認を促します。動画では、自宅、避難先、避難ルートにおけるリスクを確認するポイントを解説します。

- ① アプリ利用者に対してプッシュ通知 （9/1 12:30）
- ② アプリ利用者が、解説動画を閲覧
- ③ アプリ利用者が、「滋賀県防災情報マップ」で、自宅、避難先、避難ルートの水害・土砂災害リスクを確認
- ④ アプリ利用者が、ハザードマップや避難行動に関するアンケートに回答
※アンケート結果は今後の施策等の参考とします。

その他： 気象警報が発表された場合や台風が接近している場合などにおいては、本キャンペーンを中止することがあります。

【参考】「#生かせハザードマップ」キャンペーン

以下のように県内の様々な機関で取組が展開されます。

■滋賀県防災カフェ

- ・ 8月28日午後6時30分～「身近な防災を地区防災計画につなげよう（日本防災士会滋賀県支部）」
- ・ 9月 1日午後5時～ 「ウィズ・コロナ時代の大雨避難 #生かせハザードマップ」

■滋賀県内のテレビ・ラジオ各局でも、9月1日を中心に、ハザードマップの活用について、様々な角度からお伝えします。

【テレビ・ラジオ】NHK 大津放送局 【テレビ】びわ湖放送株式会社

【FMラジオ】株式会社 エフエム滋賀、エフエムひこねコミュニティ放送株式会社
びわ湖キャプテン株式会社、株式会社えふえむ草津、株式会社 FM おおつ

■コンビニエンスストア店頭等での啓発

- ・大津市内の各支所および大津市コンビニエンスストア協会加盟の約80店舗で、ハザードマップ確認時の参考となる「避難行動フロー」を掲示予定（大津市危機・防災対策課、大津市コンビニエンスストア協会）

- ※問い合わせ先
- ・ハザードマップ、避難行動フローに関すること
大津市危機・防災対策課（077-528-2616）
 - ・コンビニエンスストアでの啓発に関すること
防災士・久保敏彦氏（090-3355-2766）



お知らせ
2020年8月25日
ヤフー株式会社
滋賀県

Yahoo! JAPANと滋賀県、9月1日の「防災の日」にオンラインでの大規模な防災訓練 「#生かせハザードマップ」キャンペーンを実施

～ 「Yahoo!防災速報」と「Yahoo! JAPAN」アプリのプッシュ通知を活用し
滋賀県のユーザーに向けハザードマップなどの確認を促す ～

ヤフー株式会社（以下、Yahoo! JAPAN）と滋賀県は9月1日の「防災の日」に、「Yahoo!防災速報」アプリと「Yahoo! JAPAN」アプリのプッシュ通知機能を活用して、ユーザーにハザードマップや身の回りの安全について確認を促すため、オンラインでの大規模な防災訓練「#生かせハザードマップ」キャンペーンを実施します。



Yahoo! JAPANと滋賀県は、「災害に係る情報発信等に関する協定」（以下、「災害協定」）を2019年8月に締結し、県内の緊急災害情報や避難所の開設状況などを、「Yahoo!防災速報」アプリなどを通じてユーザーに通知する「自治体からの緊急情報」の提供を2020年2月より開始しました。

このたびYahoo! JAPANと滋賀県は「災害協定」に基づき、また新型コロナウイルス感染防止の観点から自宅などで安全かつ気軽に参加できるように、スマートフォンを活用した防災訓練キャンペーンをオンラインで実施します。滋賀県とYahoo! JAPANが「災害協定」に基づいて防災キャンペーンを実施するのは、初の試みです。

滋賀県が「防災の日」である9月1日（火）の12時30分に、「Yahoo!防災速報」アプリと「Yahoo! JAPAN」アプリの「自治体からの緊急情報」機能を活用し、ハザードマップの確認方法に関する動画と、「滋賀県防災情報マップ（水害・土砂災害リスクマップ）」のURLをプッシュ通知で送信し、動画の閲覧とマップの確認を促します（※1）。動画では、自宅や避難先、避難ルートにおけるリスクを確認するポイントについて解説します。プッシュ通知の配信対象者は、「Yahoo!防災速報」アプリと「Yahoo! JAPAN」アプリの地域設定において滋賀県内の市町を登録しているユーザーと、現在地連動の機能を使用し、配信時間時点で滋賀県内にいるユーザーです。

広範囲で被害が発生した令和2年7月豪雨では、気象庁が連日、ハザードマップの確認を促しました（※2）。さらに今年は、新型コロナウイルス感染症への対策として「分散避難」が政府などから呼びかけられており（※3）、事前にハザードマップなどで自宅や職場をはじめとした身の回りの安全を確認する重要性がより一層高まっています。

Yahoo! JAPANは、今後もインターネットの特性を生かし、きめ細かくタイムリーな災害情報を住民の方にお伝えすることを目指します。

※1：気象警報が発表された場合や台風が接近している場合などにおいては、本キャンペーンを中止することがあります。

※2：気象庁 梅雨前線に伴う大雨の見通しについて <https://yahoo.jp/XkGHpW>

※3：内閣府防災情報 新型コロナウイルス感染症を踏まえた災害対応のポイント【第1版】
<https://yahoo.jp/FPQZQA>

■「#生かせハザードマップ」オンライン防災訓練実施内容

- (1) 9月1日（火）12時30分に、滋賀県からプッシュ通知が配信される
- (2) プッシュ通知で配信されたURLから、防災に関する解説動画を観覧する
- (3) 「滋賀県防災情報マップ」で、自宅や避難先、避難ルートの水害・土砂災害リスクを確認する
- (4) ハザードマップや避難行動に関するアンケートに回答する（※4）



※4：アンケート結果は、Yahoo! JAPANと滋賀県が今後の防災関連施策などの参考とします。

■「Yahoo!防災速報」について

2,000万人以上のユーザーが利用する「Yahoo!防災速報」は、緊急地震速報や豪雨予報、避難情報など、ユーザーの安全に役立つ情報を配信するサービスです。国内最大3地点と、位置情報を利用した現在地へ災害情報を通知します。また、ユーザーが日頃から災害に備えられるように、防災関連情報をまとめた「防災手帳」機能も搭載しています。

「Yahoo!防災速報」の地域設定において滋賀県内の市町を登録しているユーザーは約22万人です。（2020年8月時点）

<https://emg.yahoo.co.jp/>

■「災害に係る情報発信等に関する協定（災害協定）」について

「災害に係る情報発信等に関する協定（災害協定）」とは、自治体とYahoo! JAPANが連携し、災害

時に自治体や地域住民が必要とする情報発信を強化することを目的としたものです。例えば、「Yahoo!防災速報」アプリを通じて、連携する自治体が避難所の開設情報などの緊急情報を発信できます。また、災害時にアクセスが集中することの多い自治体のサイトをコピーしたものを、Yahoo! JAPANのサーバー上で表示することでアクセスを分散し、自治体のサーバーがダウンすることを防ぐためのキャッシュサイトを提供します。

本日時点で、1,116自治体が本協定に締結しています。

<https://saigai.yahoo.co.jp/agreement/>

■参考：「#生かせハザードマップ」キャンペーンについて

Yahoo! JAPANと滋賀県以外にも、滋賀県内のさまざまな機関が、防災に関する取り組みを展開します。

(1) 滋賀県の報道機関で防災に関する番組を放送

9月1日（火）を中心に、滋賀県内のテレビ・ラジオ各局でハザードマップの活用について、さまざまな角度から報道されます。

【テレビ・ラジオ】NHK大津放送局

【テレビ】びわ湖放送株式会社

【FMラジオ】株式会社 エフエム滋賀、エフエムひこねコミュニティ放送株式会社、びわ湖キャプテン株式会社、株式会社えふえむ草津、株式会社FMおおつ

(2) オンライン防災イベントの実施

【滋賀県防災カフェ】

・8月28日（金）18時30分～ 「身近な防災を地区防災計画につなげよう」（日本防災士会滋賀県支部）

・9月1日（火）17時～ 「ウィズ・コロナ時代の大雨避難 #生かせハザードマップ」

※イベント詳細：<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/bousai/sougo/303218.html>

■画像は以下よりダウンロードできます。

URL：<https://yahoo.jp/EZ5ZUm>

■本件に関する報道関係の方のお問い合わせ先

<Yahoo! JAPANに関すること>

ヤフー株式会社 広報室 細野透子

電話：070-3330-9736 メールアドレス：ycompany-pr@mail.yahoo.co.jp

<「防災の日」の取り組みに関すること>

滋賀県 知事公室防災危機管理局 川田

連絡先：077-528-3432（内線：7407）

<ハザードマップ（土砂災害）に関すること>

土木交通部砂防課 北川

連絡先：077-528-4192（内線：4192）

<ハザードマップ（水害）に関すること>

所属名：土木交通部流域政策局

担当者名：山田

連絡先：077-528-4290（内線：4290）

担当課名：防災危機管理局

担当者名：湊田・川田

電話：077-528-3438

E-mail：bousai-cafe@pref.shiga.lg.jp

第50回『Web 防災カフェ』を開催します

第50回『防災カフェ』をWeb会議方式により、下記のとおり開催しますので、お知らせします。

記

- 1 日時 令和2年9月1日(火) 17時から18時30分まで
- 2 参加方法 自宅等からMicrosoft Teamsにより、次の手順による参加になります。
 - ① スマートフォンかインターネットを利用できるPCを準備して下さい。(8月31日の午前中までに参加希望のメールを上記E-mailに送付して下さい。参加方法をメールにてお知らせします。)
 - ② 9月1日(火)までに、こちらから送る会議への招待メールによって参加する。
なお、Web会議に参加できない方のために、事前に連絡いただければ、滋賀県危機管理センター1階エントランスホールでも参加できるようにします。
- 3 内容 ウィズ・コロナ時代の大雨避難 #生かせハザードマップ
ゲスト(講演者) 矢守 克也(やもり かつや) さん
京都大学 防災研究所 教授
榎原 聡美(まきはら さとみ) さん
岡山県倉敷市真備町 川辺復興プロジェクトあるく 代表
ファシリテーター(司会) 大山 武人(おおやま たけと) さん
NHK天津放送局アナウンサー

今年も各地で豪雨災害が続いています。今回は、コロナ禍での大雨避難について、「オンライン防災ワークショップ」という形でお送りします。「ワークショップ」の様子は、NHKラジオ第1の特集番組「ウィズ・コロナ時代の大雨避難」(9月1日午後4時5分～)の生放送で紹介されます。大雨による災害から命を守るための避難について、防災の専門家、そして豪雨の被災地で活動するグループの代表とオンラインで結び、みなさんと一緒にアイデアを出し合いながら考えます。この日、滋賀県内を中心に展開されるキャンペーン「#生かせハザードマップ」についてもご紹介します。

8月28日の第49回防災カフェはキャンペーン「#生かせハザードマップ」の一環です。

4 その他

『防災カフェ』は災害についての研究や活動をされている方をゲストとして招き、ファシリテーターとのやり取りを通して、県民の皆さんの防災意識をさらに高めることを目的としています。COVID19対策のためWeb会議システムを使って実施します。参加者・ゲスト・ファシリテーターが気軽に交流ができることから、これまでの防災カフェと同様に参加者から多くの意見・質問を受けることができる有意義な場となると考えています。

○中止する場合は、9月1日の10時までにHPでお知らせします。

[防災カフェ滋賀県](#) で検索してください。

担当課名：防災危機管理局

担当者名：瀧田・川田

電話：077-528-3438

E-mail：as0002@pref.shiga.lg.jp

第49回『Web防災カフェ』を開催します

第49回『防災カフェ』をWeb会議方式により、下記のとおり開催しますので、お知らせします。

記

- 1 日時 令和2年8月28日(金) 18時30分から20時30分まで
- 2 参加方法 自宅等からWeb会議システム(Zoom)により、次の手順による参加になります。
 - ① スマートフォンかインターネットを利用できるPCを準備する。(8月27日の午前中までに参加希望のメールをいただきます。)
 - ② Web会議システム(Zoom)をインストールする。(方法は②の返信の中で説明します)
 - ③ 通信テスト(テストを希望される方の都合の良い日時)をする。
 - ④ 8月28日(金)までに、こちらから送る会議への招待メールによって参加する。
なお、Web会議に参加できない方のために、事前に希望を取り人数制限がありますが、滋賀県危機管理センター1階エントランスホールでも参加できるようにします。
- 3 内容 身近な防災を地区防災計画につなげよう
ゲスト(講演者) 防災士 久保 敏彦(くぼ としひこ) さん
【ゲストからのコメント】
「防災」というと、どうしても身構えてしまいます。さらに「地区防災計画」と聞くと、もっと他人事のように思ってしまうませんか？
「防災」をもっと身近なものにするために、出来ることから始めてみましょう。日頃の生活の中に防災のエッセンスを取り入れることを一緒に考えましょう。
- 4 その他
『防災カフェ』は災害についての研究や活動をされている方をゲストとして招き、ファシリテータとのやり取りを通して、県民の皆さんの防災意識をさらに高めることを目的としています。COVID19対策のためWeb会議システムを使って実施します。参加者・ゲスト・ファシリテータが気軽に交流ができることから、これまでの防災カフェと同様に参加者から多くの意見・質問を受けることができる有意義な場となると考えています。

○中止する場合は、8月28日の10時までにHPでお知らせします。

[防災カフェ滋賀県](#) で検索してください。